

学芸発表会①を終えて（12月2日～）

12月2日（金）の学芸発表会①のご観覧、ありがとうございました。

今回は、来校観覧とZoom視聴のハイブリッドで実施しました。手元の集計では、双方合わせて450人以上の方に発表を観ていただいたことになるようです。たくさんの保護者の皆様が、子供たちを温かい眼差しで見守ってくださったことに感謝しております。

さて、1回目の発表を終え、中央廊下には仲間たちや保護者の皆様からの感想や励ましの言葉が掲示されています。



「大きい声で話しているのを見習いたいです」

「手と足を使って表現しているのがすごかったです」

「すてきな演奏が心に残りました」

「声の大きさ、間、強弱などお客さんのことを考えて表現していることがわかりました」

このように、下級生が上級生を見習おうとする姿、上級生が下級生のよさを発見し、すごさを讃えるなど、互いに影響し合う様子が見られています。

9日（金）は、最後の発表となります。自分たちが表現したかった事、伝えたかったことを、仲間全員で届けることができるでしょうか？

はじめの頃は、自分自身のセリフ・歌・演奏で精一杯であるはずですが、もしかすると、2日の発表もそうだったかもしれません。

仲間の演技をどう受け取るか

自分の表現を仲間やお客さんにどう届けるか

その時演技をしていない人には何ができるのか

「表現すること」への不安を感じている仲間をどう支えるのか

生き生きと表現する仲間をどう際立たせるのか

そして改めて、自分が自分らしくできる表現とは何か



上のように各学年が発表の質をさらに高めるために考えていることの先には、仲間同士のつながりや信頼関係を深めていく大切さが必ず含まれてくるはずです。2回目の学芸発表会、子供たちにとって大事な気付きや学びが生まれる場となるよう私たちも支えていきます。

★ 5年生も学芸会に向けて始動しています！！★



★ 学芸会情報はこちら

https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_syo/guardian/gakuzeikair4.html